

世界の
エロ童話

裸の女 おま

国民みんながヤレちゃう聖母

安
堂
流



世界のエロ童話 裸の女王さま ～国民みんながヤレちゃう聖母～

第1話



お父さんはやくはやくー！

走ると危ないぞー

AAA



うあつ

大丈夫か!?



ああ...血が出てるじゃないか...!

ふええつ...



怪我はないか?

父さんに
見せてみる



な何か
布は...



傷は洗って
きれいに
するのよ？

ちび
ちび

コッ



もう大丈夫よ

これを使って



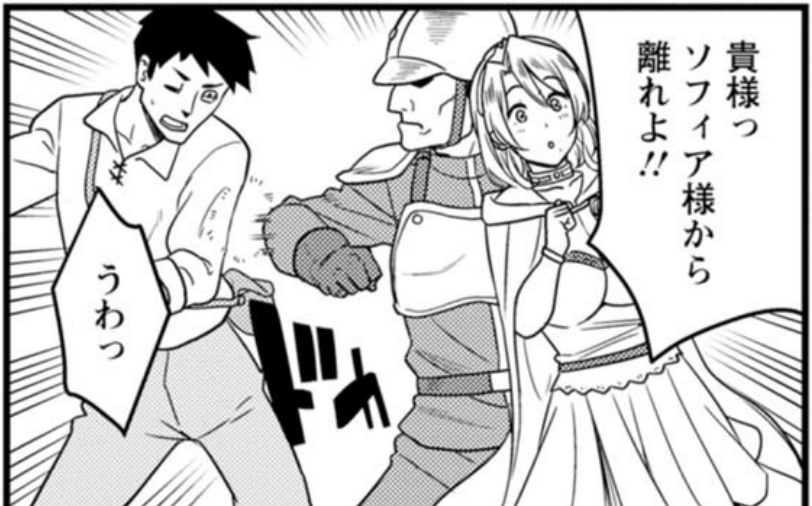
大怪我でなくて
良かったわ

ああ…！
ありがとう
ございま…



……あ……
あれ……？

じよ…女王
さま……？



貴様っ
ソファイア様から
離れよ！！

うわっ



ソファイアさま
あああッ！！



行きますよ!

乱暴はやめなさい

子供がケガを
していたのです

騙して襲う
輩も
いるのです!



本来ならば同じ場に
居ることすら
許されないと知れ



あつあの...

これ以上近づけば
ただでは済まないぞ
庶民よ



待たせましたね
ダイロス
参りましょう



...ちゃんとお礼
したかったなあ

お父さん



帰るか!
おんぶしてやる

うん

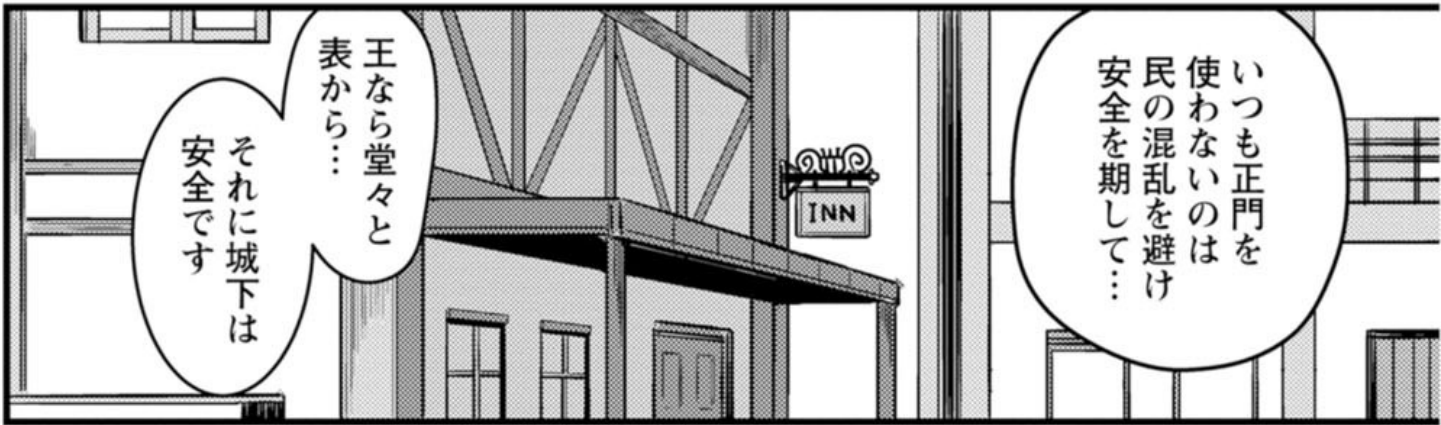


傷ついた者を見かけて放つてはおけません

裏口から出た意味が珍しくありません



護衛から勝手に離れられては困りますぞ



いつも正門を使わないのは民の混乱を避け安全を期して…

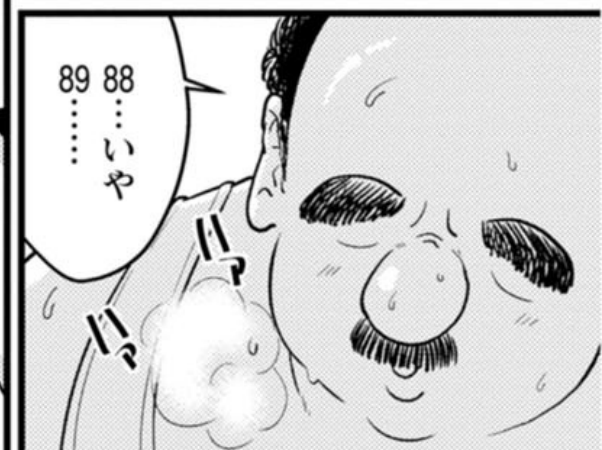
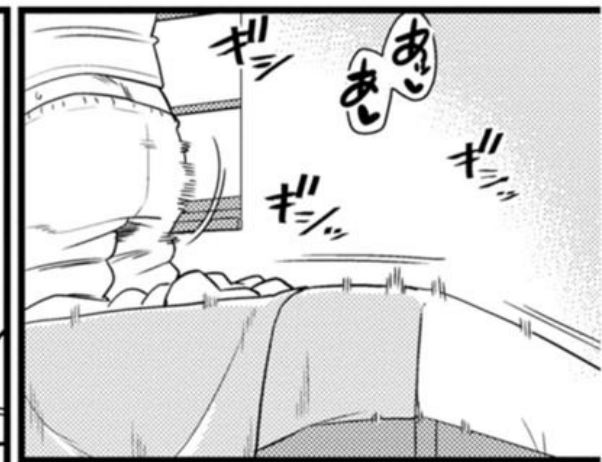
王なら堂々と表から…

それに城下は安全です



フ…フロドールさん…♡

私もう仕事いかなきゃ…



89 88…いや





それじゃ
私行くわ

お店
飲みに来てね



マリーちゃん
こっちお願い!

はい



あらフロドールさん
早速きてくれたのね

ああ
体動かしたら
のど渴いてね

マリーちゃんも
そうだろう?

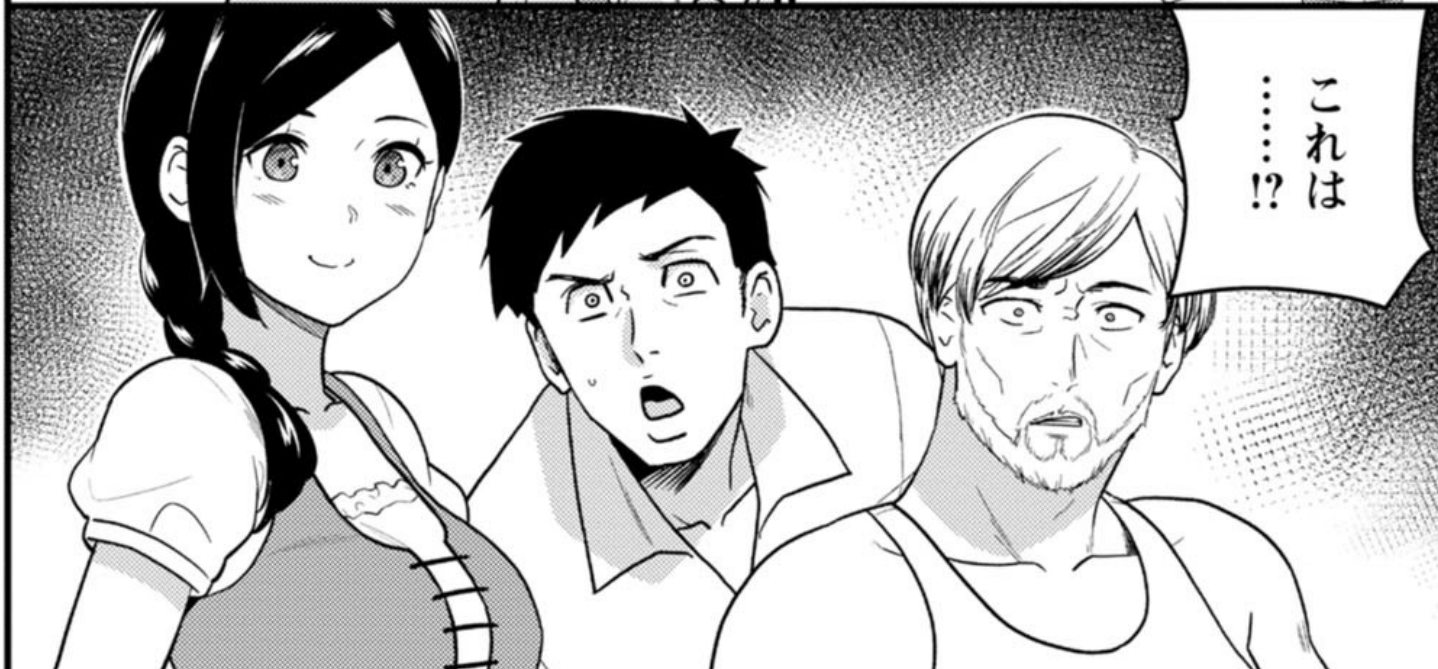
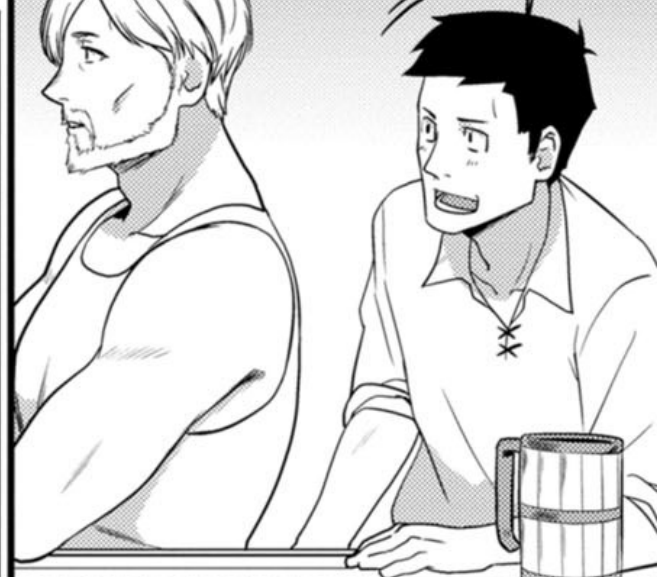
やだもう♡

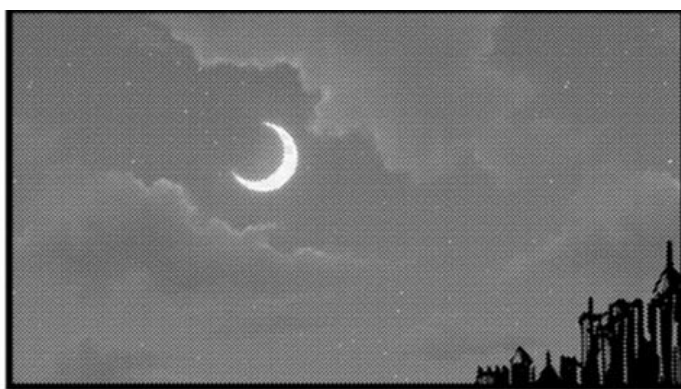


息子が
ソフィア様に
助けられてよ!

すげえな!
見ることにすら
あまり無いのに









やっばりまだ
バナレ様…
その……



大丈夫ですか？

アンシア…
心配してくれて
ありがとう



薬も試したけど
ずっとバナレも
調子悪くてね…

彼も申し訳なく
思ってるからか
ぎくしゃく
しちやって…



誰も見たことが
ないくらい
美しいとか

これでバナレ様も
メロメロになるかも
しれませんよ！



あつ

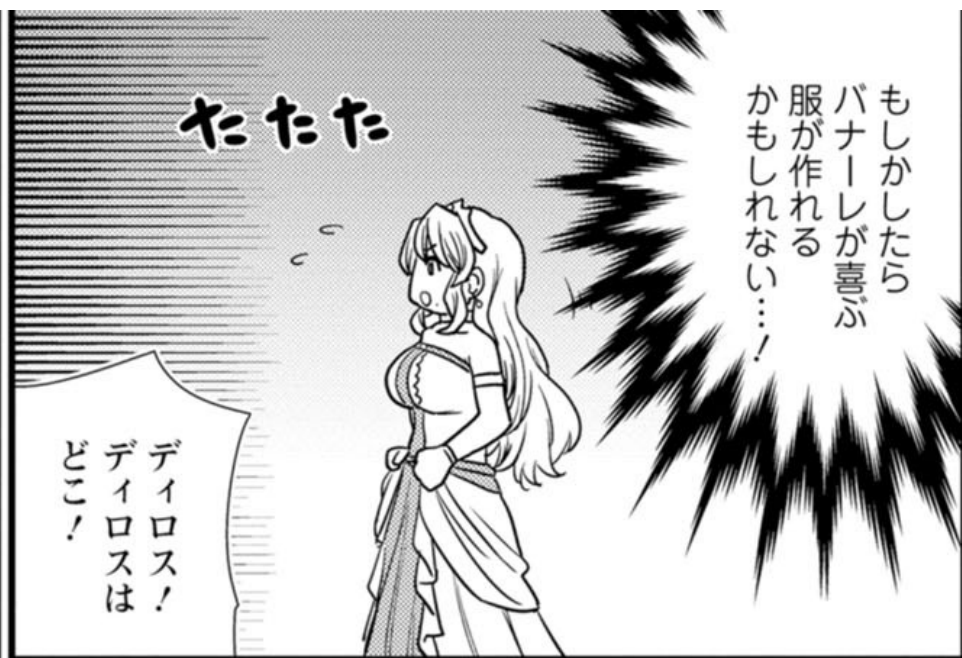
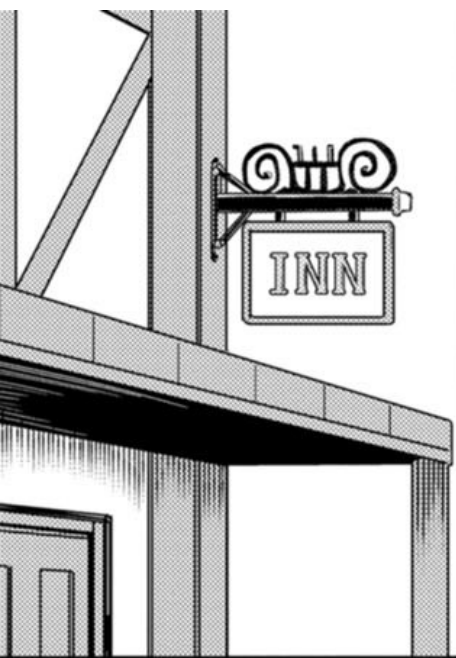
そういえば
最近街で
珍しい布が
噂になってる
そうですよ

！
詳しく！



その者を
呼びましょう！

服を作って
もらいます！



もしかしたら
バナールが喜ぶ
服が作れる
かもしれない…!

た た た

デイロス!
デイロスは
どこ!



ちよつと
そういうの
教えられないん
ですよねえ…

なんだア…?
ヨイツ……



いらつしゃい
お一人様?

人を探して
いるのだ



私はソフィア様の
使者デイロスである

この宿にフロドール
という仕立て屋が
泊まっていると聞いた



有難う

ああ！
これはこれは
使者様……

その者は
二階の一番
奥の部屋です



ソフィア様の
名代の証!!

ガッ
ガッ
ッ



ここか



酒場の娘も
その客を
訪ねてたが
いったい何者だ

あー
びびった……

ガッ



ソフィア様は
いつも以上に
真剣でおられた……

くれぐれも
頼みましたよ
デイロス……



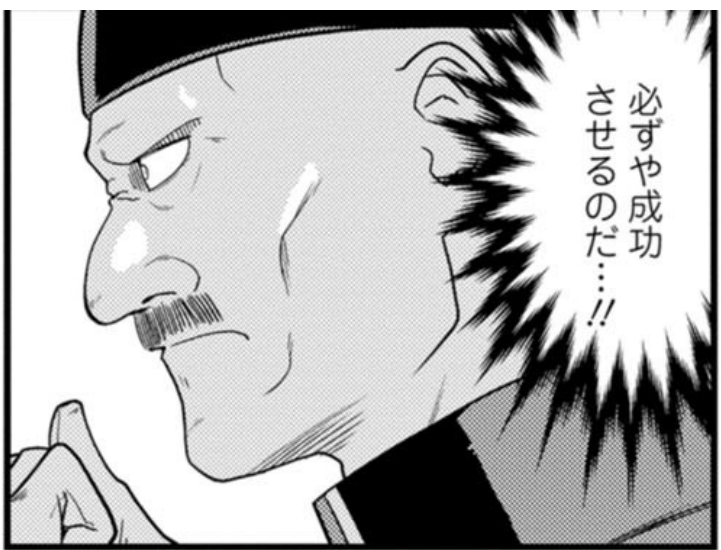
このデイロス
ソフィア様から
交渉の一切を
任されている



失礼

仕事中か…

手が離せないから
勝手に入って
くだされ

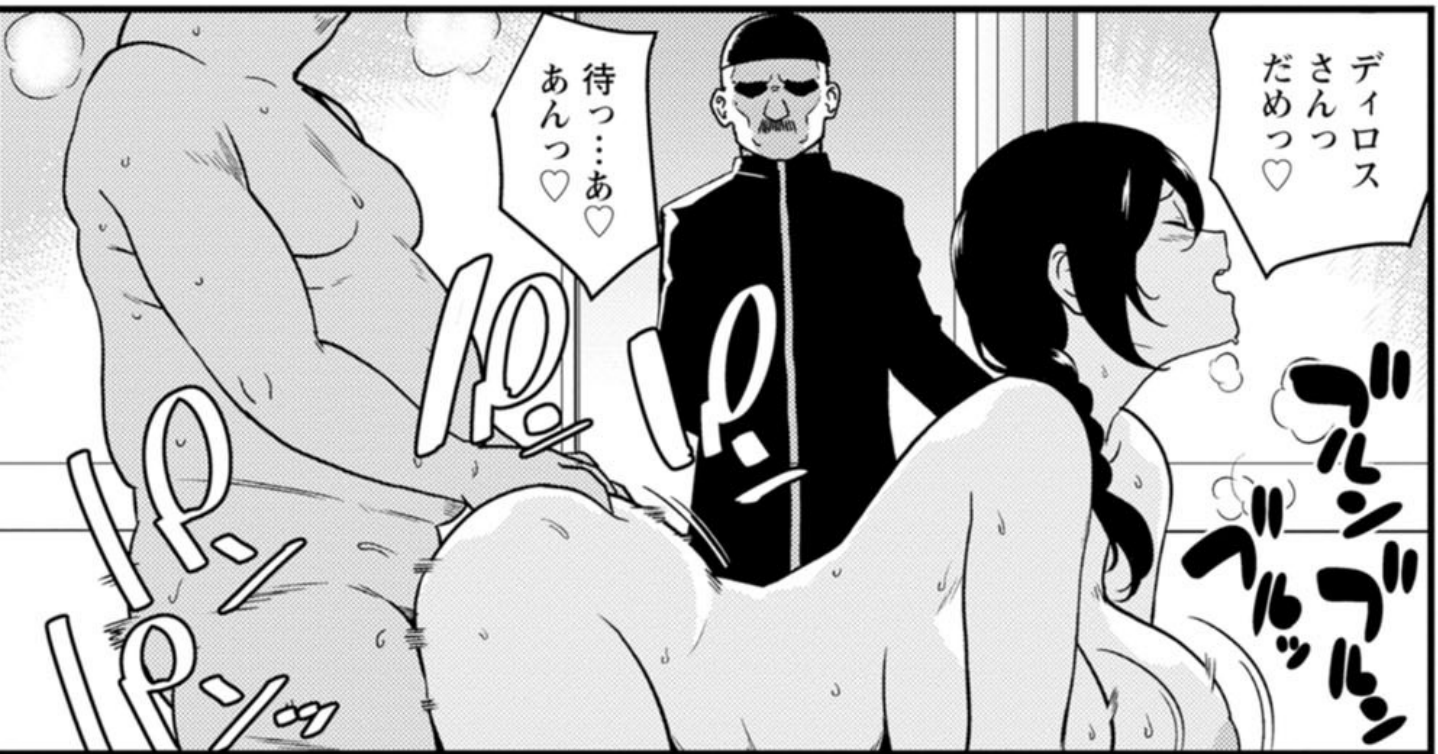


必ずや成功
させるのだ…!!



女王ソフィアの使者
デイロスと申す

貴殿に仕事の
依頼をしたく
参った



デイロス
さんっ
だめっ♡

待っ…あ♡
あんっ♡



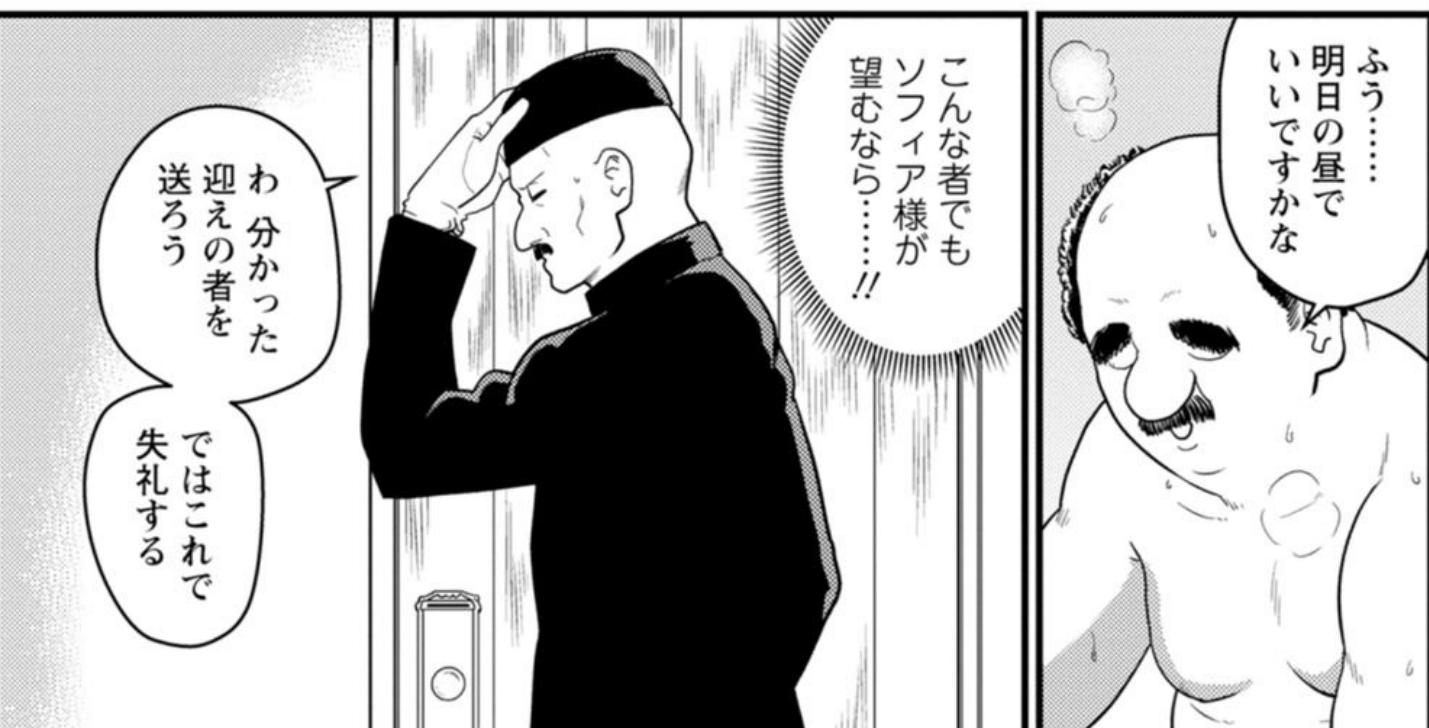
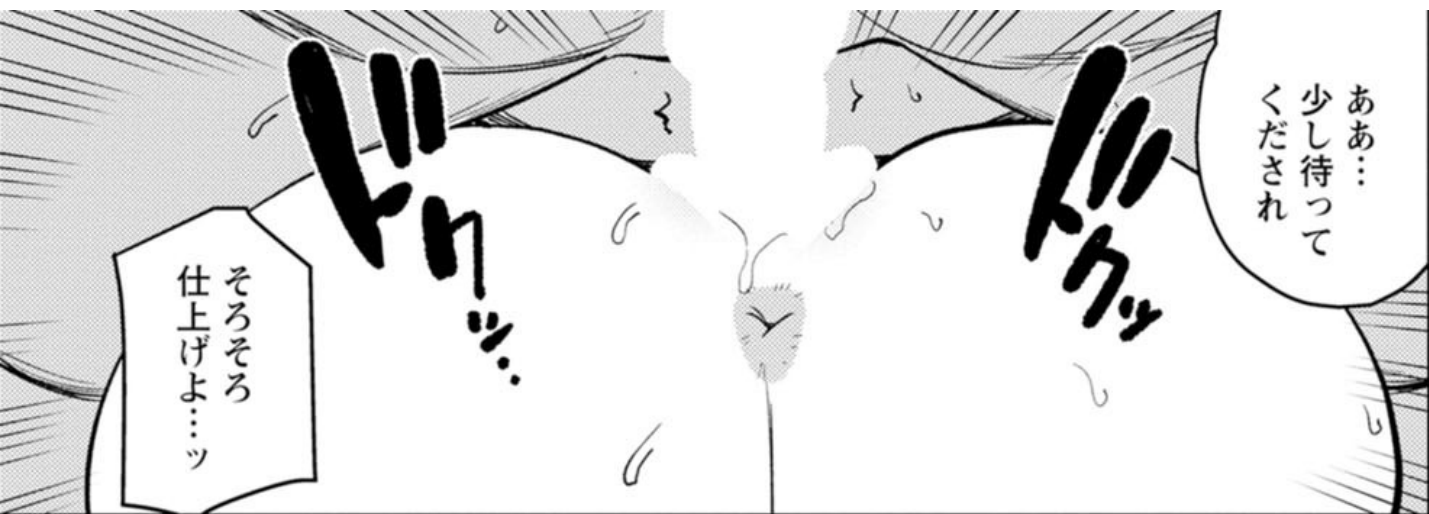
みちやダメえ
あっああっ♡

酒場の
マリーちゃん!?



!?

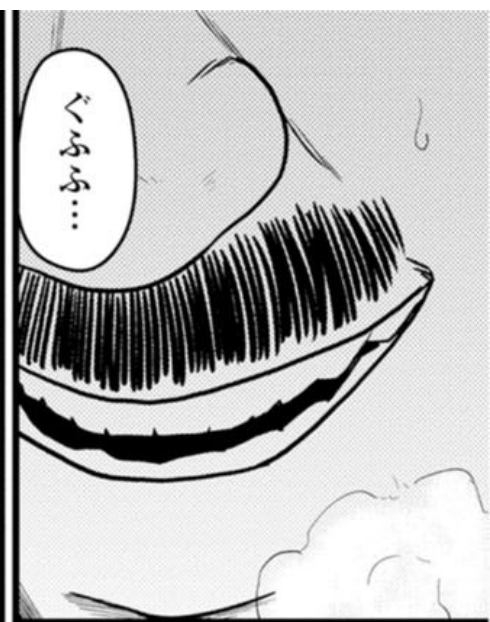






女王ソフィアか…
最高の獲物が
釣れたわ…!!

フロドール
さん…?



ぐふふ…



ソフィア様は
この先だ

失礼の
ないようにな



ももう休ませ…

あま…



何でこいつ
裸足なんだ…

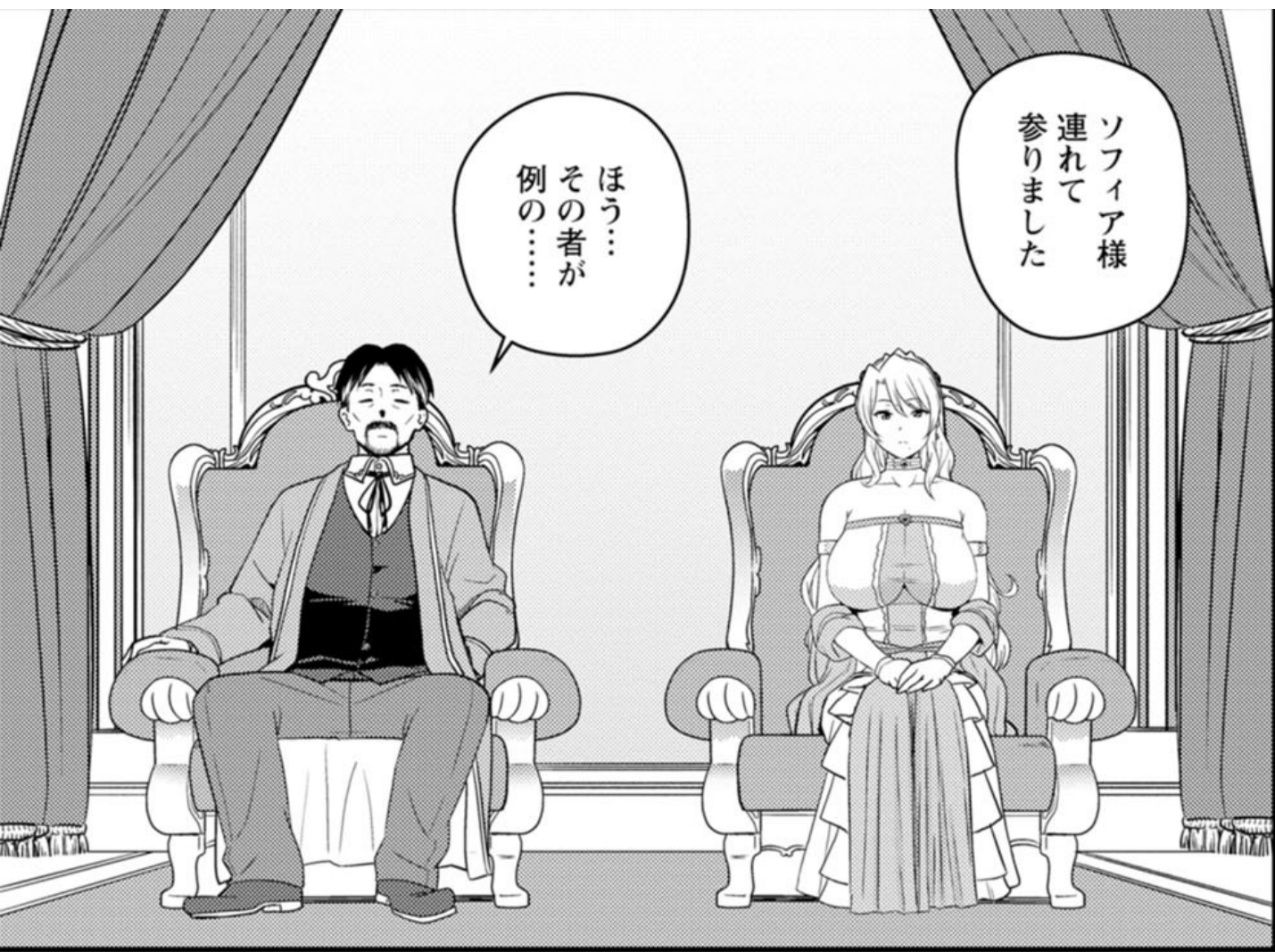


異常なし



女王ソフィア…

ああ楽しみで
仕方ないわい!!



ソフィア様
連れて
参りました

ほう…
その者が
例の…

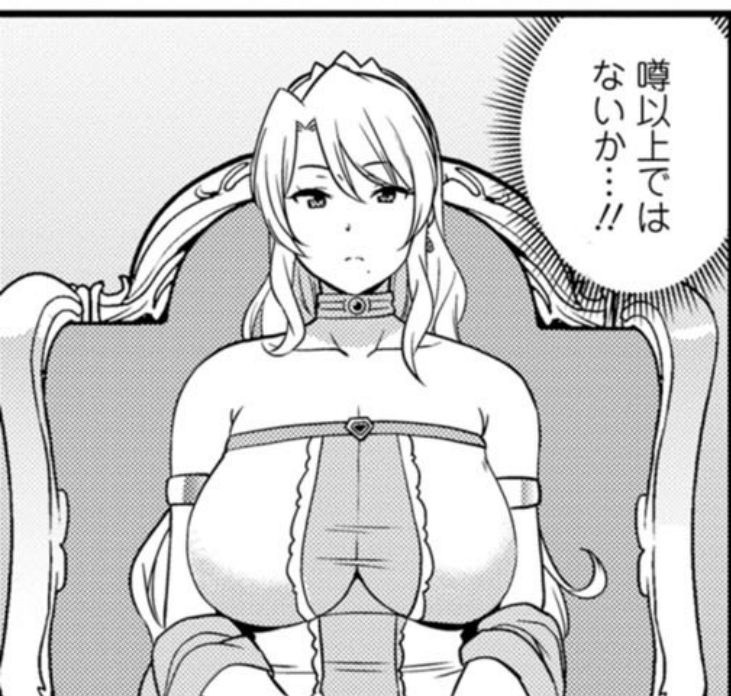


あれが女王
ソフィア…

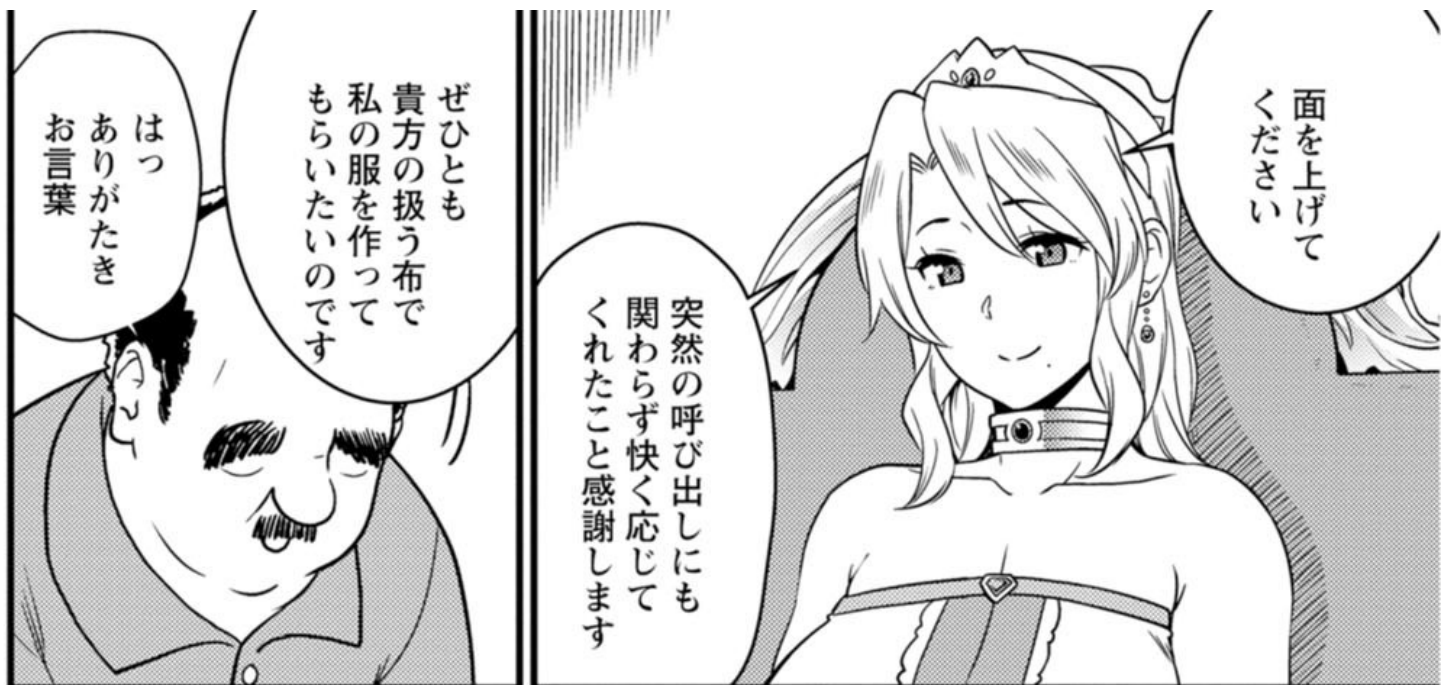


麗しきご尊顔を拝し
恐悦至極に
存じ奉ります

仕立て屋
フロドール
と申します



噂以上では
ないか…!!

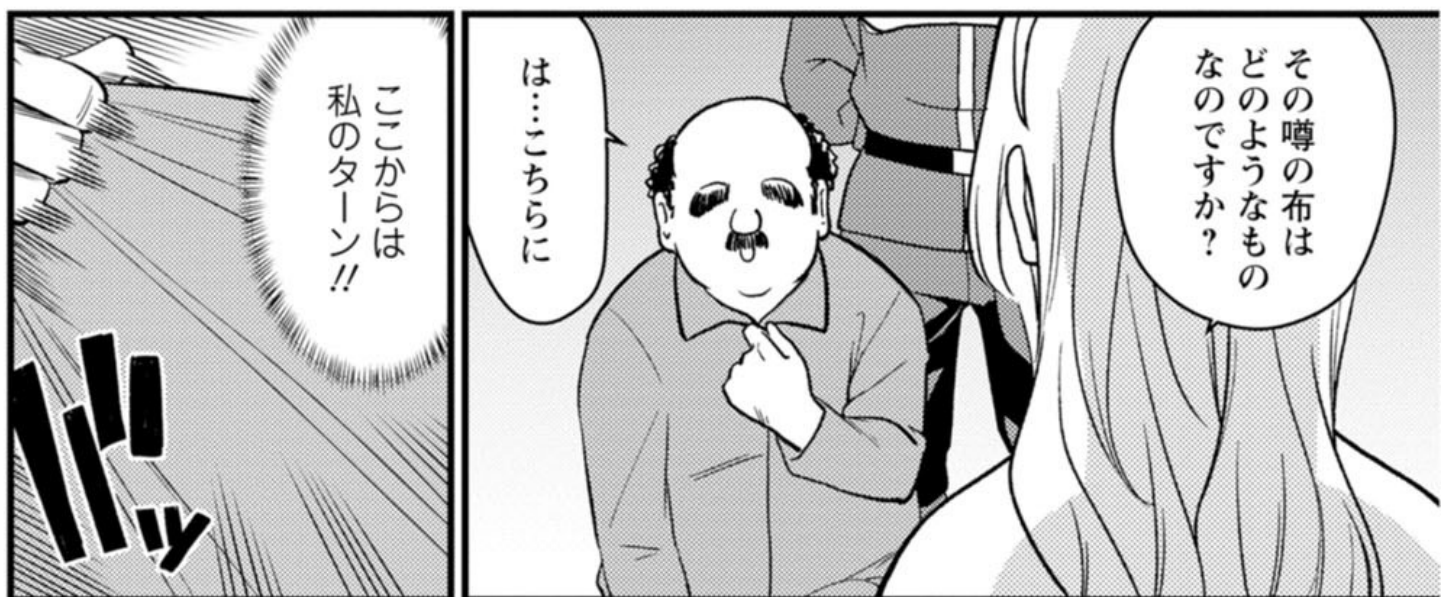


面を上げて
ください

突然の呼び出しにも
関わらず快く応じて
くれたこと感謝します

ぜひとも
貴方の扱う布で
私の服を作って
もらいたいのです

はっ
ありがたき
お言葉



その噂の布は
どのようなもの
のですか？

は……こちらに

ここからは
私のターン!!

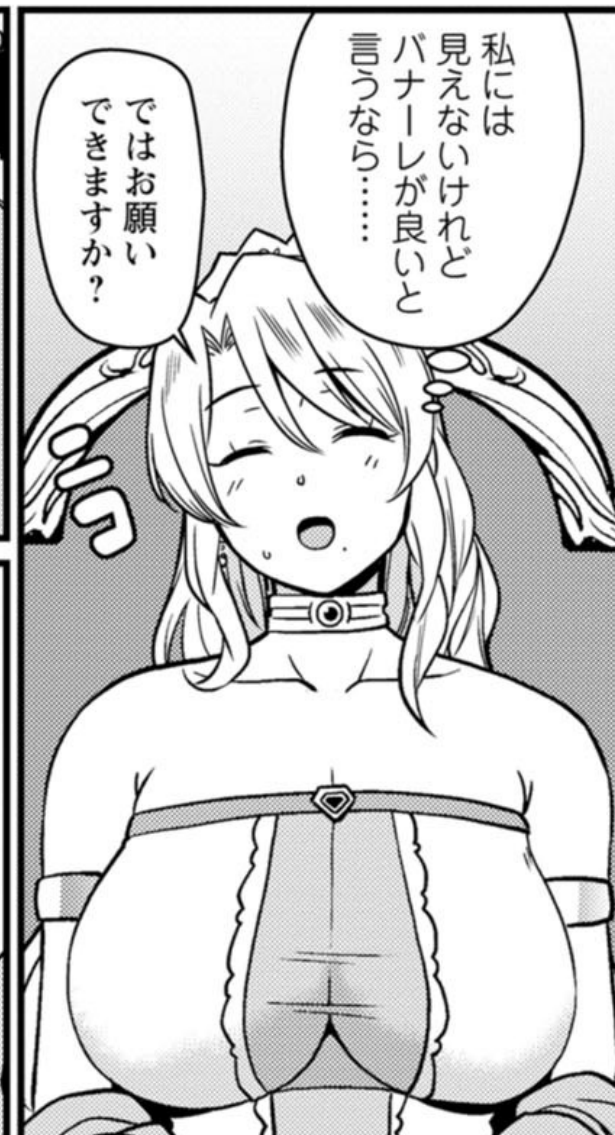
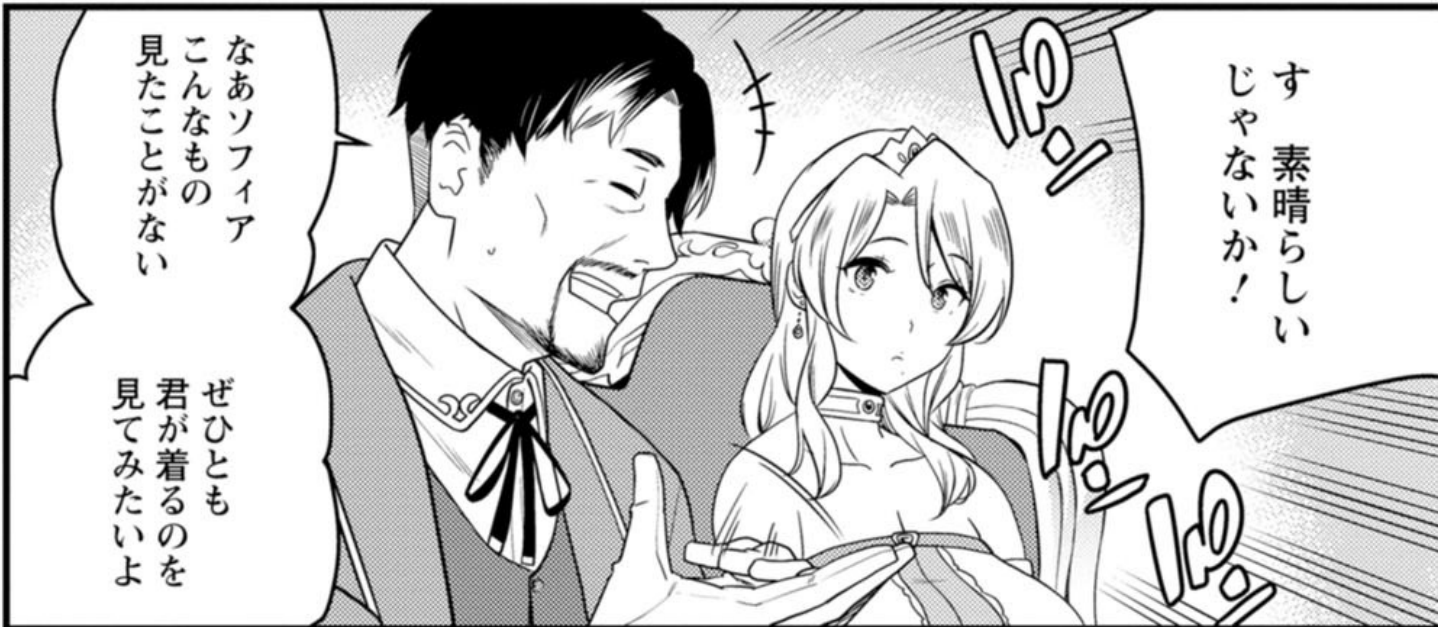
ハッ



!?

サッ
ワッ







そろそろ
お部屋に
着きますよ

コッ
コッ

アッ



最高の服を
つくるには
細かな部分まで
寸法を知る
必要があります

それには
独自の採寸を
行うのです…



ここまできたら
後はこちらの
もの…

くふふ…
まさかこんな
すんなりいくとは
思わなかったわ

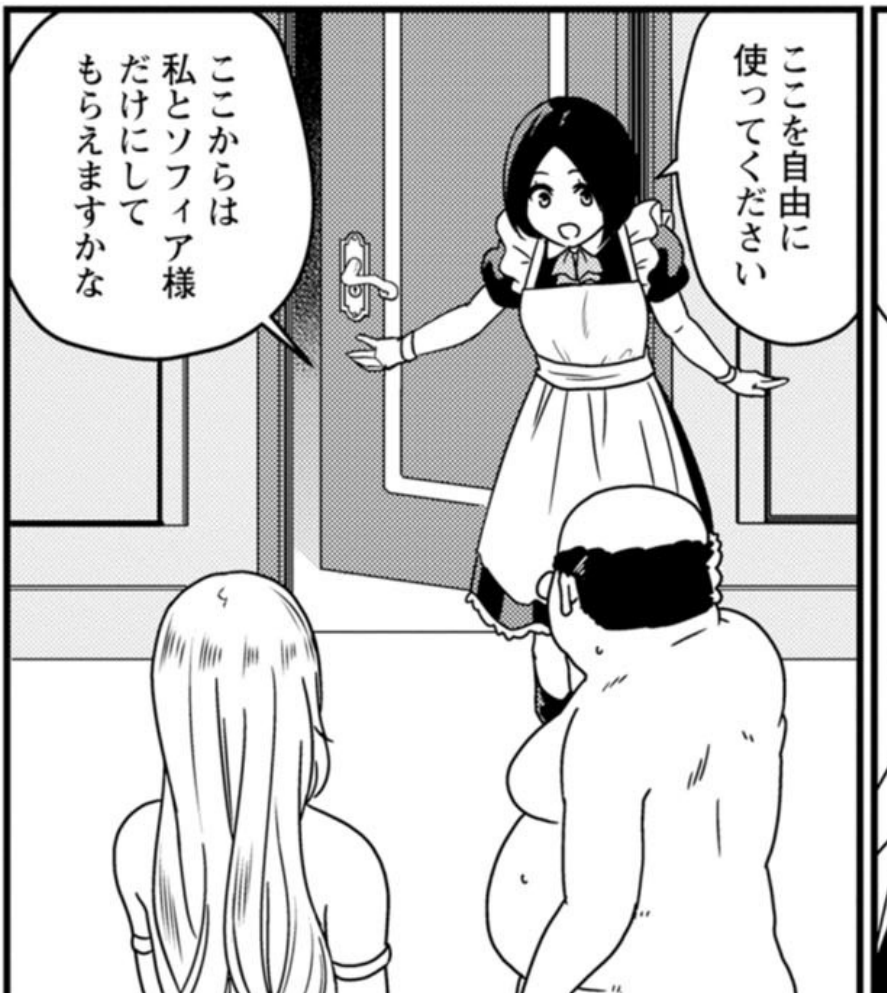


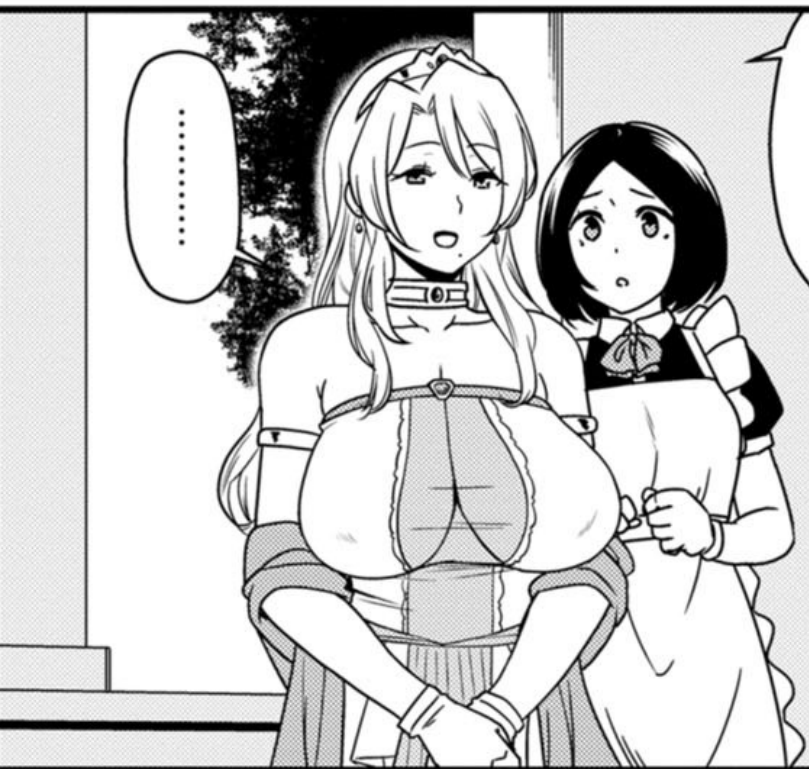
アッ



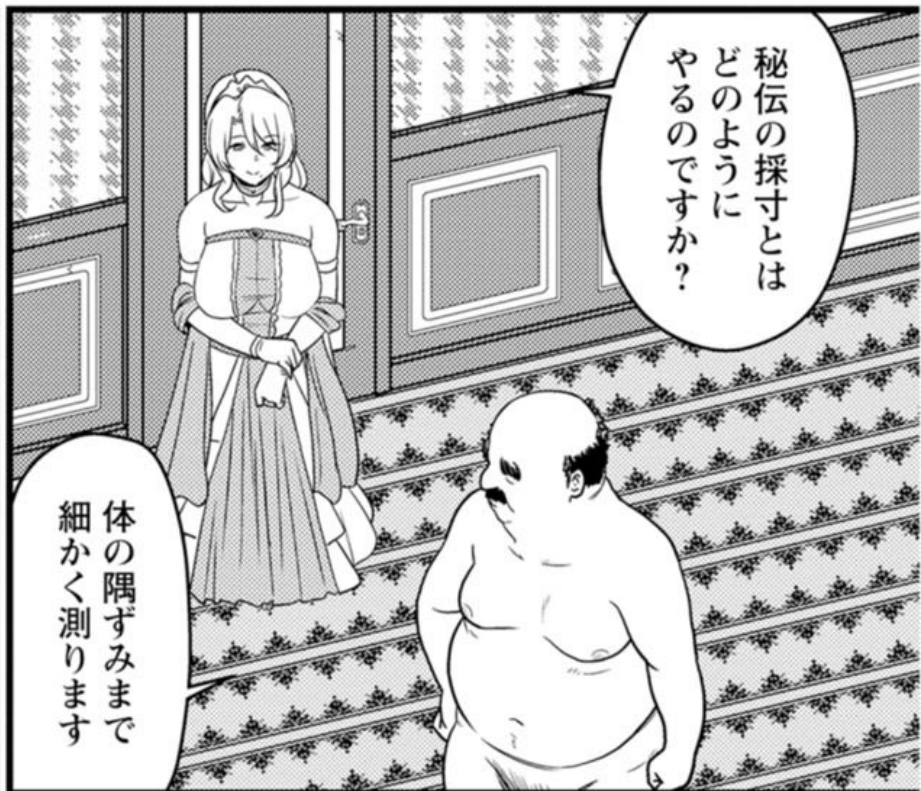
今から
この体を好きに
出来るのだ…







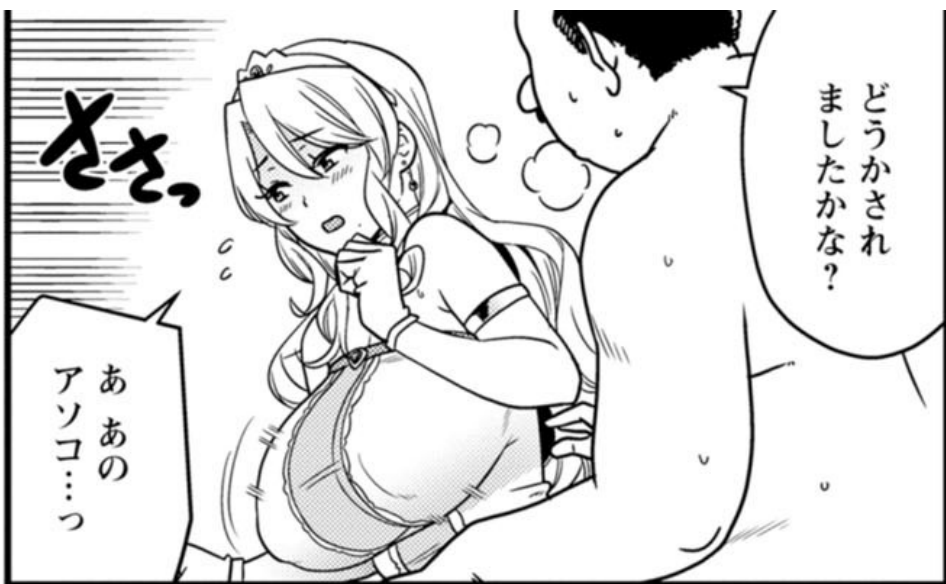
パン



世界のエロ童話 裸の女王さま
～国民みんながヤレちゃう聖母～

第2話





ささ

ああの
アソコ...

どうかされ
ましたかな？

大きく
なってる...

ウッ

いえ...何でも
ありません

あ...そうだ...
実際は服を
着ているから
見えないはず
だったわ...

ふ...服を
脱ぐのですか？

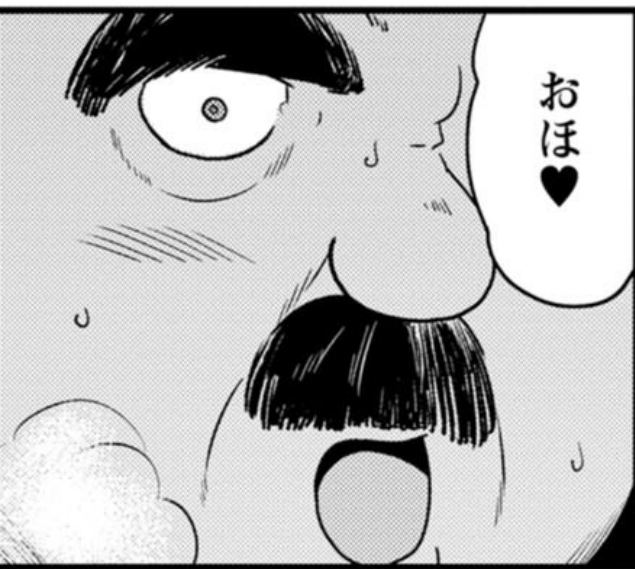
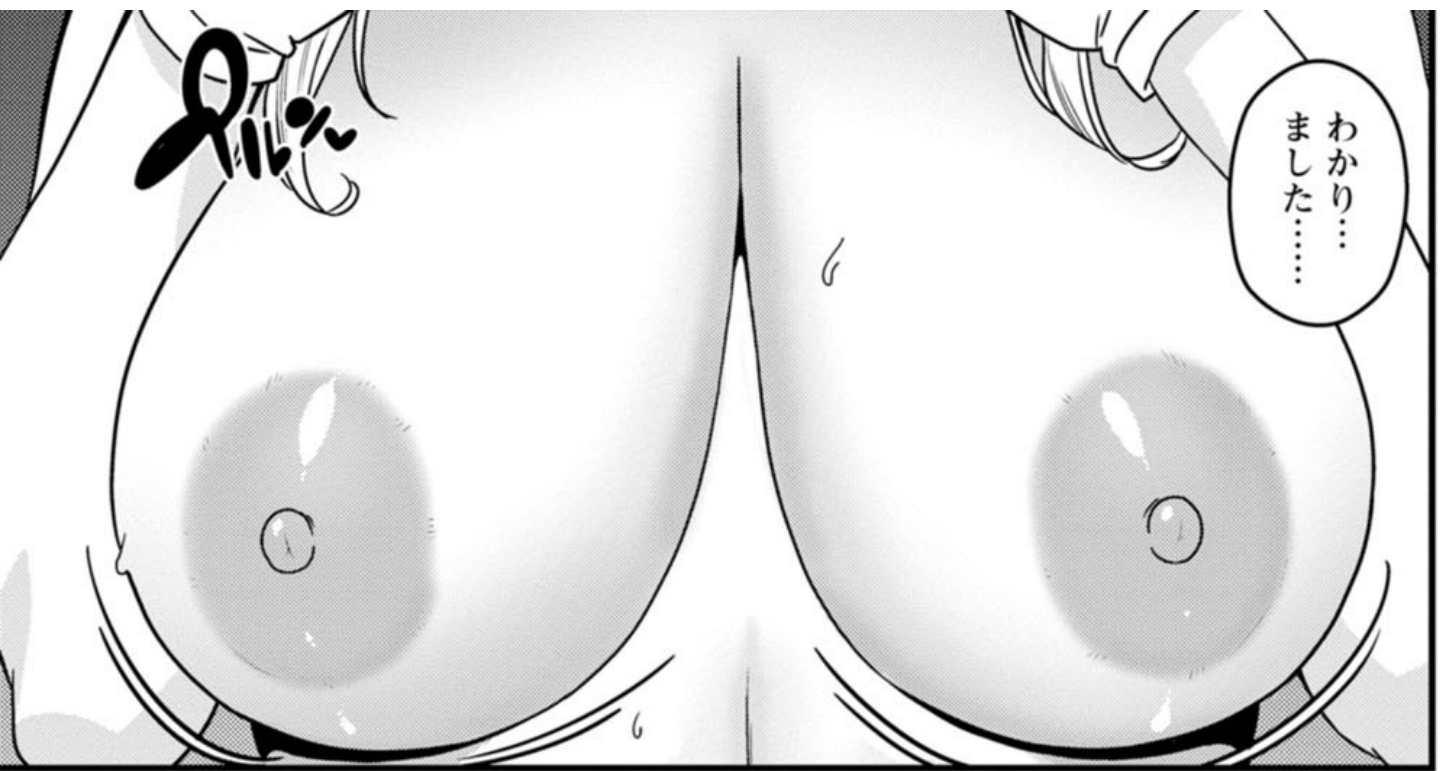
次は胸を
測りますぞ

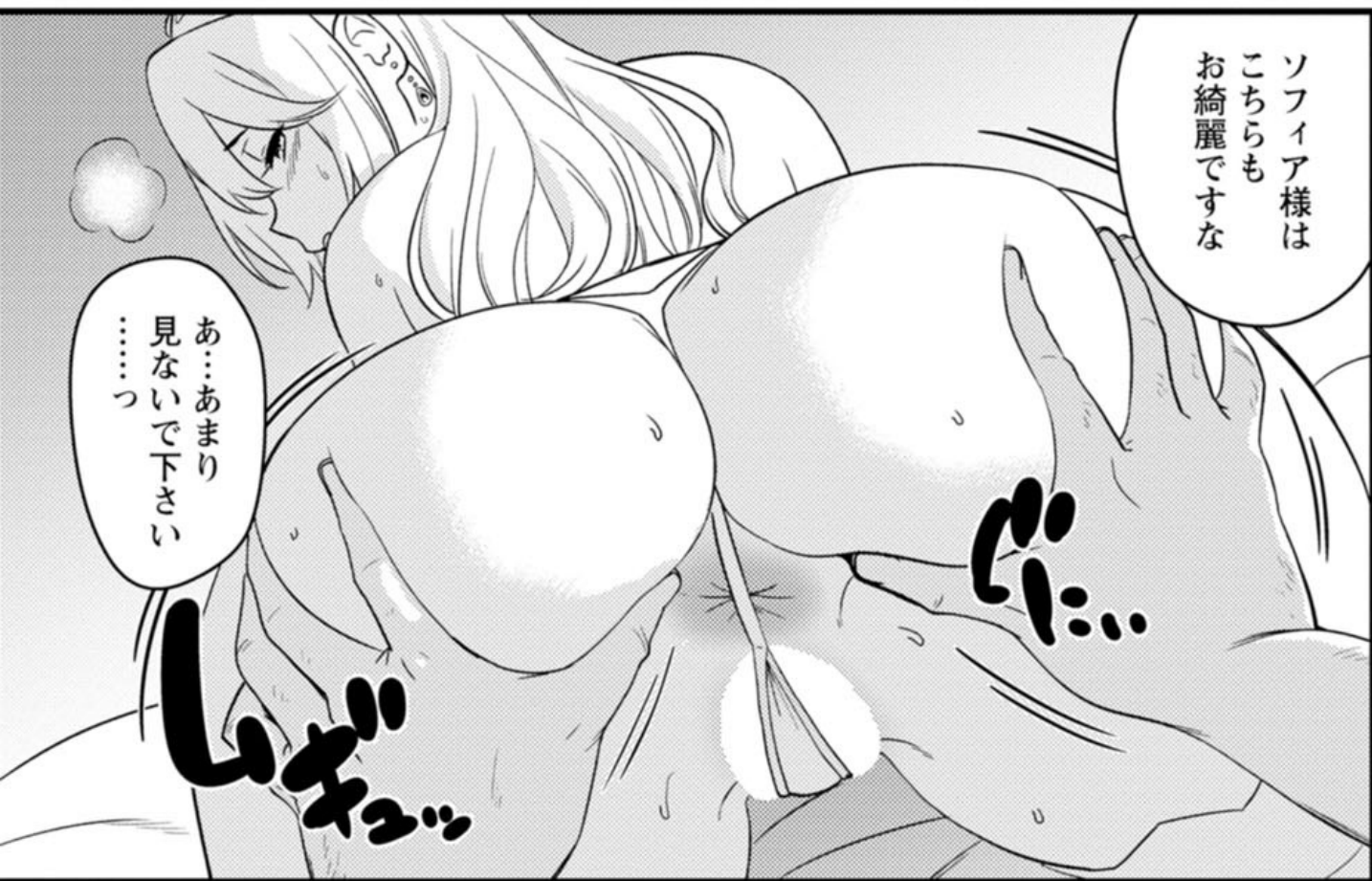
少し
くすぐったかった
ですか？

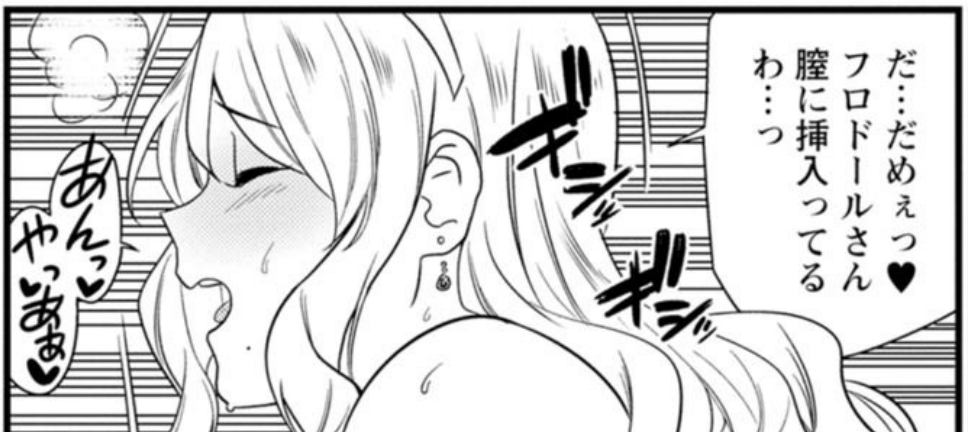
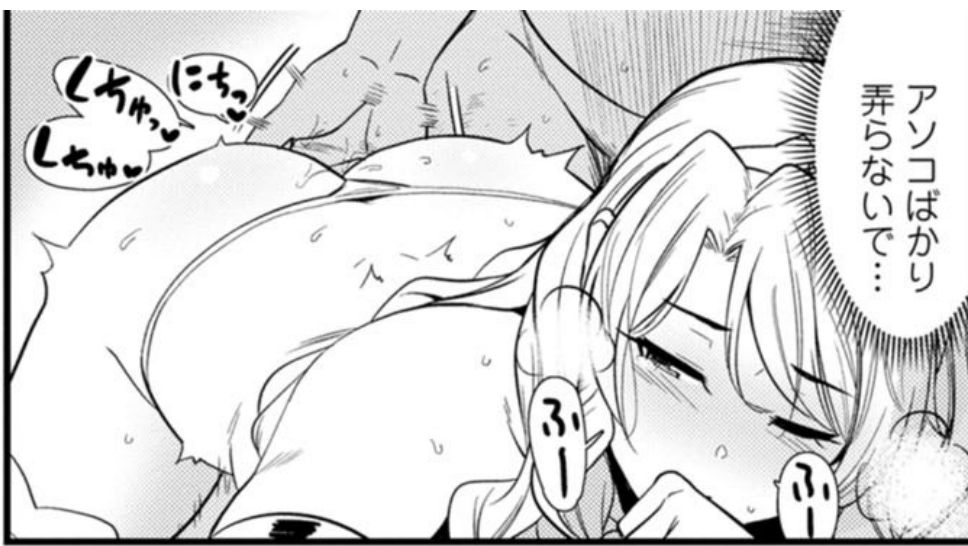
これも
バナレのため...

最高の着心地と
デザインには
必要なのです

ウッ











私は大丈夫よ…



貴女は自分の仕ご…

ああん♡

まだ採寸に時間かかるみたい…



ウエストのサイズは…

待っ…あっ♡ ああん♡

はっ♡ あっ♡

だっ…だめっ…♡ フロドールさん…っ

そ…それは言わないでえっ



ああん♡ ああん♡



あ…貴女は仕事につ…

んっ♡戻りなさ…あっん♡

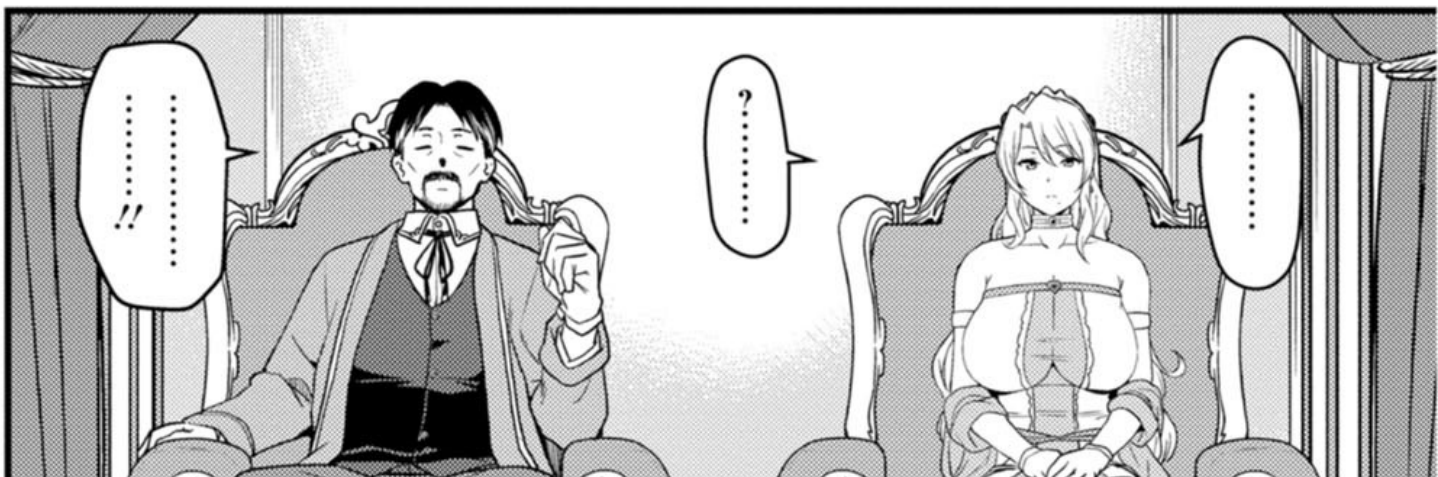






いついかなるときも
美しい状態を
保つために
色々な体勢を……









ソフィア様！

ソフィア様

ワァァァァ

巷で噂の世にも珍しい
馬鹿には見えないが
とても美しい布の服を
ソフィアのために
作ってもらった

その筆舌に
尽くしがたい
美しさを皆にも
見てもらいたく
この場を用意した

またその布も
買い求めやすく
しようと思う

もう少し
布を有名にして
もらったら
おさらばさせて
もらうがね…

ささあソフィア
皆に見せてごらん

え…ええ…

おおお

あ





おお…
なんと…

ソフィア様…
ああ…

たまらん…



え…ええ

あつあのオレ
少し馬鹿で
よく見えないので
もっと近くで
見てもいいですか!?



ああ…ダメ…
私の大事なところを
皆が見ている
気がする…
恥ずかしさで
死んでしまいそう…



うあああ…

ち近いっ…



胸の辺りも
素晴らしい…

あ…

いっ

いっ



っ!?

柔らかくて
すべすべだ…

いぎ

いっ

いっ



いいのかわれは…

パナール様も
何も仰らない
が…



すっ…吸っては
ダメ…っ!

あぁ
ほん

いっ

いっ

いっ

ソフィア様っ
私も同じ服
買ったので
見てください！

オレのは肌触りが
違うので触って
みてください

お俺のは
美味しいんです！
しゃぶってみて
ください！

やだ…すごい…
目の前に何人もの
男性の勃起した
アレが…

で…でもこれは
自分の服を見せて
くれてるのよね…？

貴方のは
とてもた…
遅いんですね

…貴方のは
可愛らしいです

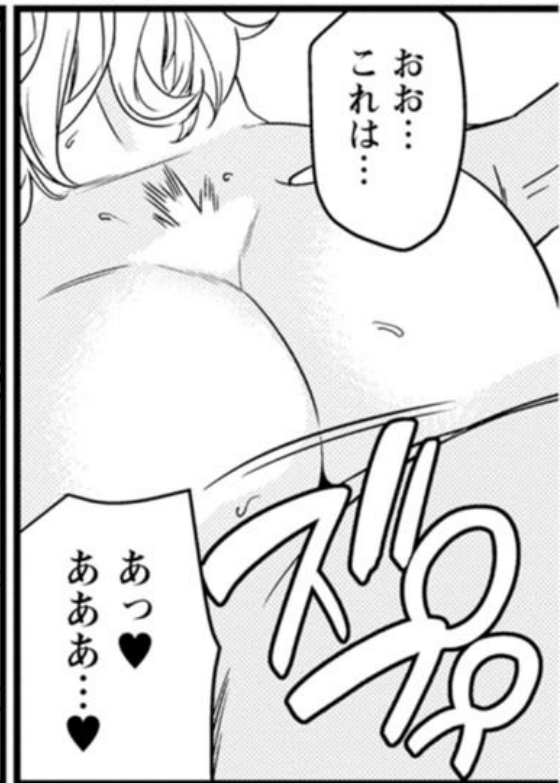
美味しい
でしょう…？

はい…

おお…
ソフィア様…

啜えて
しゃぶって
ください…







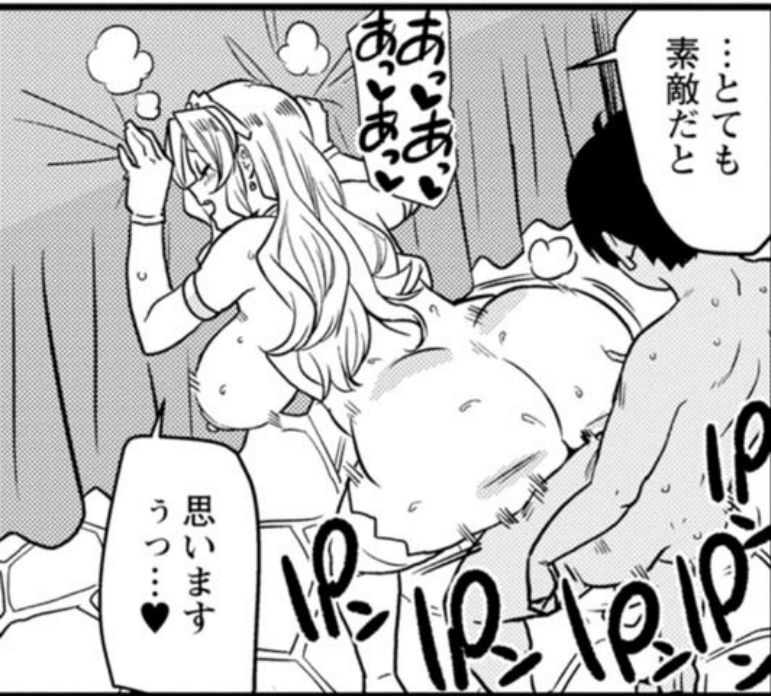
バナナレが喜んでくれている…

もうずっと私に興奮なんてしていなかったのに…

もっど…もっどこのいやらしい私を見て…!



…美しいよソフィア…



…とても素敵だと

あぁあぁあぁ

思いますうっ…♡

IP-IP-IP-IP



どうですかソフィア様

私のモノはっ…!?



ああソフィア様私もう…っ

は…はい…♡いいですよ…♡

ズンズンズン



あああ
あああ
いっはっ

いっはっ
あああ...

ああ...♥ 夫以外の男性に出されてイカされてしまった...♥



つ...次は俺の番...

ず...ずるいぞつ

れ...連続で...♥

ああんっ♥

くそつ我慢できねえ...手でやっちゃお...

あ...あ

あ...あ
あ...あ



この国の民は
私の子の
ようなもの…

争わないで
皆仲良くして
ください…♡



あつ…
ソフィア様…

いける…
しん…
い



ああつ！
出ますっ！！

いける…
しん…
い



さてと…



ああ…
ソフィア様っ

聖母様…

ほわわ〜

ママ…

きん



…父さんこの間の
お礼してくる
ぞおおお！！

お父さん…？



ねえお父さん
何でみんな
はだか

ああああ
ああああ

ああそれは
そういう
服なのさ！！

ガッ
ガッ
アッ



これを切っ掛けに
夫婦の仲が元に戻り
子を授かったこの国は
小さいながらも幸せに
なりました

そして裸の服が
一般的な格好と
なりました



おやお嬢さん
服がポロポロ
じゃないか

?

サササ



さてと…
十分稼いだし
次の街へ行こうか



とても美しい
布があるんだ

安く作って
あげるよ

END



**世界の工口童話 裸の女王さま
～国民みんながヤレちゃう聖母～**

安堂流

© 安堂流／秋水社ORIGINAL